

火山調査研究推進本部政策委員会

第11回総合基本施策・調査観測計画部会

議事要旨

1. 日時 令和8年3月9日(月) 13時30分～14時32分
2. 場所 文部科学省 3F1特別会議室及びオンラインのハイブリッド開催
3. 議題
 - (1) 火山に関する総合的な調査観測計画について
 - (2) 「火山調査研究の推進について－火山に関する観測、測量、調査及び研究の推進についての総合的かつ基本的な施策－」について
 - (3) その他
4. 配布資料
 - 資料総11－(1) 火山調査研究推進本部政策委員会第10回総合基本施策・調査観測計画部会における「火山に関する総合的な調査観測計画(案)」に関する主な意見
 - 資料総11－(2) 火山に関する総合的な調査観測計画(案)
 - 資料総11－(3) 火山調査研究推進本部政策委員会第10回総合基本施策・調査観測計画部会における「火山調査研究の推進について－火山に関する観測、測量、調査及び研究の推進についての総合的かつ基本的な施策－(案)」に関する主な意見
 - 資料総11－(4) 火山調査研究の推進について－火山に関する観測、測量、調査及び研究の推進についての総合的かつ基本的な施策－(案)
 - 資料総11－(5) 総合基本施策(案)の新旧対照表
 - 資料総11－(6) 火山調査研究推進本部関係会議の当面の開催予定
 - 参考総11－(1) 火山調査研究推進本部政策委員会総合基本施策・調査観測計画部会構成員

参考総 11－(2) 火山調査研究推進本部政策委員会総合基本施策・調査観測計画部会
運営要領

参考総 11－(3) 火山調査研究の推進について－火山に関する観測、測量、調査及び
研究の推進についての総合的かつ基本的な施策－中間取りまとめ
(令和7年3月28日本部決定)

参考総 11－(4) 火山調査研究推進本部政策委員会第10回総合基本施策・調査観測
計画部会議事要旨

5. 出席者

(部会長)

西村 太志 国立大学法人東北大学大学院理学研究科 教授

(委員)

井口 正人 鹿児島市危機管理局危機管理課 火山防災専門官(桜島火山防災
研究所長) / 国立大学法人京都大学 名誉教授

石塚 吉浩 国立研究開発法人産業技術総合研究所地質調査総合センター
活断層・火山研究部門 研究部門長

市原 美恵 国立大学法人東京大学地震研究所 教授

小野 重明 国立研究開発法人海洋研究開発機構 海域地震火山部門長

神田 径 国立大学法人東京科学大学総合研究院
多元レジリエンス研究センター 准教授

菅野 智之 気象庁地震火山部 管理課長

阪本 真由美 兵庫県公立大学法人兵庫県立大学大学院
減災復興政策研究科 教授

篠原 宏志 国立研究開発法人産業技術総合研究所地質調査総合センター
活断層・火山研究部門 招聘研究員

清水 洋 国立研究開発法人防災科学技術研究所巨大地変災害研究領域
火山研究推進センター長 / 国立大学法人九州大学 名誉教授

藤田 英輔 国立研究開発法人防災科学技術研究所巨大地変災害研究領域
副研究領域長

前野 深 国立大学法人東京大学地震研究所 准教授

山際 敦史 国土地理院企画部 地理空間情報国際標準分析官(代理出席)

森久保 司	内閣府政策統括官（防災担当）付 参事官（調査・企画担当）
森下 泰成	海上保安庁海洋情報部 沿岸調査課長
森田 裕一	国立研究開発法人防災科学技術研究所巨大地変災害研究領域 火山防災研究部門 特別研究員／国立大学法人東京大学 名誉教授
吉本 充宏	山梨県富士山科学研究所 研究管理幹

（政策委員会 委員長）

藤井 敏嗣	山梨県富士山科学研究所 所長／国立大学法人東京大学 名誉教授
-------	--------------------------------

（事務局）

梅田 裕介	文部科学省研究開発局地震火山防災研究課長
阿南 圭一	文部科学省研究開発局地震火山防災研究課 地震火山室長
長谷部 大輔	文部科学省研究開発局地震火山防災研究課 火山調査管理官
橋本 武志	文部科学省 科学官
三輪 学央	文部科学省研究開発局地震火山防災研究課 地震火山室調査官
藤松 淳	文部科学省研究開発局地震火山防災研究課 地震火山室調査官
古屋 智秋	文部科学省研究開発局地震火山防災研究課 地震火山室調査官

6. 議事概要

（1）火山に関する総合的な調査観測計画について

- ・資料 総11-(1)に基づき、事務局より「第10回総合基本施策・調査観測計画部会における「火山に関する総合的な調査観測計画（案）」に関する主な意見」の説明があった。
- ・資料 総11-(2)に基づき、「火山に関する総合的な調査観測計画（案）」について審議を行い、部会長一任の形で調査観測計画（案）を部会決定し、パブリックコメントにかけること、また政策委員会において審議することが、出席者全員により了承された。

委員からの主な意見は以下のとおり。

- 資料 総11-(2)の160行目の表記を正確にするために、阿蘇山にある京都大学の研究施設を設置した時の正式名称を確認すること。

(2) 「火山調査研究の推進について－火山に関する観測、測量、調査及び研究の推進についての総合的かつ基本的な施策－」について

- ・資料 総 11－(3)に基づき、事務局より「第 10 回総合基本施策・調査観測計画部会における「火山調査研究の推進について－火山に関する観測、測量、調査及び研究の推進についての総合的かつ基本的な施策－(案)」に関する主な意見」の説明があった。
- ・資料 総 11－(4)に基づき、「火山調査研究の推進について－火山に関する観測、測量、調査及び研究の推進についての総合的かつ基本的な施策－(案)」について審議を行い、原案の通り決定し、パブリックコメントにかけること、また政策委員会において審議することが、出席者全員により了承された。

委員からの主な意見は以下のとおり。

- 資料 総 11－(4)の 499 行目にある「観測」には地球物理学的な観測だけではなく、噴火履歴を含む地質学的な手法で得たデータも含まれることを共通認識としておくことが良い。

(3) その他

- ・事務局より、資料 総 11－(6)に基づき、「火山調査研究推進本部関係会議の当面の開催予定」の説明を行った。

(以上)